

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	宮崎県	代表者名	知事 河野 俊嗣		
担当者部署	総合政策部	連絡先電話番号	0985-26-7046		
担当者役職	主査	担当者氏名	小牧 信也	連絡先E-mail	
住所	880-8501 宮崎県宮崎市橘通東2丁目10番1号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	前田 みゆき
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	事前打ち合わせとして、当県の現状等についてご説明させていただき、講演時にお話しいただきたいポイントをお伝えさせていただいたが、単に県が望む内容だけではなく、現状の国側の動きについてご説明いただき、それらを踏まえた具体的な部分の話についても逆にご提案いただいた。 さらに、当県の状況説明だけにとどまらず、追加で情報の提供依頼をいただくなど、より当県の実情を踏まえた講演内容をご検討いただけるものと感じた。
アドバイザーへの要望事項	特にございません。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年8月18日	事前打合せ(オンライン)	有	令和5年8月14日	842
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年9月19日	事前打合せ（オンライン）	13時30分	14時30分	
				活動時間（分）	60
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	システム標準化・共通化について、当県においては国が示すスケジュールに比べ若干遅れがみられるところである。今後令和7年度末までに完遂させるためにも、研修会を通じて課題点を解消し、最新の情報をもって今後の取組に活かしていく必要があると考えており、そのためにも当県状況を踏まえた講演を実施いただく必要があると考え、事前打ち合わせの場を設けさせていただいた。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	最終的に目指す成果としては、市町村におけるシステム標準化・共通化の取組加速化が図られることである。 今回はそのための講演に向けた事前打ち合わせであり、当県の状況をお伝えさせていただいたので、今回の内容を元に、月末の講演において、当県の市町村が今後取り組んでいかなければならないポイントが抑えられた内容になればと考えている。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	今回は事前打ち合わせとして、当県における情報の説明が主であった。 そのような中でも、アドバイザーである前田様からは、講演においてお話しいただける内容（ベンダとのやり取り等）についてのご提案をいただくなどのご対応を実施いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	講演内容として、当県の状況に即したお話をいただけることとなった。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	現時点では特にありません。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 現時点では事前打ち合わせ段階であり、アンケートの実施には至っておりません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	当県における各市町村が令和7年度末までに標準仕様のシステムに移行し、かつガバメントクラウド上に移行していること。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



9月28日(木)の市町村合同研修会に向けて

- 日程・場所等について
 - 日時：9月28日(木) 15:00から17:30まで
 - 15:00～16:30 (前田様講演：1時間、質疑応答：30分)
 - 16:30～17:30 (会終了後、残った方での意見交換)
 - 場所：宮崎県庁 防災庁舎74号室
- 参加者の状況
 - 県内の全市町村(26市町村)が参加予定です。
 - ※現地参加17自治体、オンラインのみで参加9自治体
 - ※情報主管課及び業務担当課の両方で参加を募りましたが、ほぼ情報主管課の参加。
- 当県のシステム標準化・共通化に関する状況の共有
 - ベンダによる進捗の違いはあるものの、大筋今年度いっぱいかけてFit&Gap完了させる見込みで動いている。
 - 見積もりについて、仕様書が固まっているとの理由から、どのベンダからも概算でしか費用感が提出されていない。
 - 補助金に対し、見積もり費用が絶対的に足りない。
 - 業務担当課がどこか他人事のようにとらえている傾向もみられる。
 - 一方で、情報主管課としてもしっかりと進捗管理ができていない。
 - ガバクラ利用について、まだはっきりと整理しきれていない。(ガバクラ自体の利用についての部分と接続におけるネットワーク周りの部分とでの整理)
 - 一部自治体では、令和6年度中にガバクラへの接続を実施する計画となっている。